

お客様各位

2023年6月6日

Proof Checker PRO ver.6b から ver.6c へのバージョンアップ詳細について

Proof Checker PRO 製品をご愛顧いただきありがとうございます。

2023年6月6日付で、下記の修正を行いました。(修正内容は、USB版/SE版とともに共通です。)

●OS共通修正内容

- 特定のデータにて照合結果の画像が表示されない場合がある不具合を修正しました。
- ファイル照合ダイアログでページ範囲指定を選択した際に、照合を行うファイルの実際のページ数が表示されるよう改善しました。
- 英数字が四角にバツ文字になる場合がある不具合を修正しました。
- 文字「波ダッシュ」を文字「全角チルド」と解釈してしまう不具合を修正しました。
- フォントが埋め込まれていない場合に文字が同じ位置に重なって表示される場合がある不具合を修正しました。
- 注釈のフォントサイズが指定通りにならない不具合を修正しました。
- 文字ピッチの指定が多いと異常終了する場合がある不具合を修正しました。
- 照合時に文書プロパティが読み出せず「エラー read バッファオーバー」で異常終了する場合がある不具合を修正しました。
- 長いテキストを照合すると照合時間やメモリ使用量が極端に増加する問題を改善しました。
- 欧州文字(英語アルファベットを除く)が文字化けする場合がある不具合を修正しました。
- 照合結果のテキスト差分の指摘表示位置を以前より上に表示されるようにして、見やすく改善しました。
- 一部のCIDフォント(UniJIS-UCS2-Hエンコーディング)に対応しました。

◎Windows版不具合修正

- 極端な拡大表示を行うと別の領域が写り込んでしまう不具合を修正しました。

◎macOS版不具合修正

- 環境設定から自動印刷を選択し照合すると異常終了する不具合を修正しました。
- 注釈テキストで文字化けが発生する場合があるので修正しました
- 注釈リストウインドウの表示が適切に更新されるよう修正しました
- ナビゲートパネルが表示されているとマスクエリアが消せなくなる不具合を修正しました
- 照合結果表示のページを指定したジャンプのあとページメニューが正しく動作しなくなる不具合を修正しました。
- ナビゲートの番号表示チェックボックスが正しく動作しなくなる場合がある不具合を修正しました。
- ユニコードを含む文字列が照合結果に表示される場合がある不具合を修正しました。

以上